

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2024～2025 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：大藪 太

副会長：土屋 敏幸

幹事：後藤 政之

会報：北原 慎

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL (0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

前例会の記録 第 2166 回

2025年 2月 20日 (木)

卓話 藤村 勇太 会員

場所 例会場 (関観光ホテル)

担当 クラブ会報・雑誌・広報委員会

本日のプログラム 第 2167 回例会 2025年 2月 27日 (木)

卓話 加藤 宏紀 会員 「自分について (自己紹介)」 担当：出席委員会

*ロータリーソング「我等の生業」 斉唱

*会長あいさつ 大藪 太 会長

皆さんこんばんは、本日の卓話は藤村会員にお願いします。後ほどよろしくをお願いします。さて、2月6日(木) 職場例会として、中濃公設地方卸売市場の横にある、関市学校給食センターを見学してきました。当日はセンター内で給食を作る工程を見学する予定でしたが、あいにく大雪のため小中学校が休校になり、給食センターも休みとなっていました。そのため残念ながら作業工程を見ることは出来ませんでした。事務長の師入様に詳しい説明をしていただきました。現在



の学校給食センターは令和2年8月31日に配食を開始したそうです。それまで稼働していた「旧関市学校給食センター」は昭和57年4月から給食を提供していたそうです。しかし、老朽化が進み、施設・設備の維持管理が難しくなり更新時期を迎えていました。平成21年に改正された「学校給食法の衛生管理基準」に適合しない等の理由により建替が必要になりました。また、施設を稼働させながらの改築は不可能であったため、別敷地での建設を行いました。そして洞戸学校給食センターと武儀学校給食センターを統合することで、3つの学校給食センターが1つに再編されました。新しい給食センターは鉄骨2階建て、延べ床面積3040㎡、建設事業費17億5200万円、調理能力は1日あたり最大8000

食ですが、令和 6 年度は 1 日あたり 7100 食を提供しています。当初は板取地区を除く小中学校が対象でしたが、現在は板取地区を含め、小学校 17 校、中学校 9 校の 26 校分の給食を調理しているそうです。中で調理する調理人は 85 人で、朝 7 時 30 分から毎日調理しているそうです。ちなみに 1 人分の食材費は小学校が 283 円、中学校が 330 円ということです。さて学校給食にも大きく影響しますが、最近では令和の米騒動が連日大きなニュースになっています。その原因としては 2023 年の記録的な猛暑により米の品質が低下し、収穫量が減少したこと。インバウンド需要の回復や、健康志向による米食の増加などが需要を押し上げたこと。政府の減反政策により、米の生産量が抑制されてきたこと。一部の地域で物流網の混乱が発生し、米の供給が滞ったこと、などが挙げられます。これらにより、米の価格が大幅に上昇し、家計を圧迫しました。またスーパー等の店頭から米が消え、消費者の不安をあおりました。中には米の消費を控え、パンや麺類に切り替える動きもありました。農水省によれば 2023 年秋の米の収穫量は 661 万トン、2024 年は 679 万トンと前の年より 18 万トン増えています。一方で JA などの集荷業者が農家から買い集めた米の量は 216 万トンで前の年より 21 万トン下回っています。農水省は業者による農家からの買い付け競争が過熱した結果、JA などが例年より米を確保できなかったとみています。これらの背景には、農家が集荷業者を介さず直接消費者や小売店などと、取引するケースが増えていること。また、これまで米の流通に関わっていなかった異業種のリサイクル業者などが転売目的の高値で買い付ける動きがあることがあると思われれます。そこで政府は備蓄米 21 万トンを市場に放出する方針を発表しました。本来備蓄米は主に不作などで米の生産量が大幅に減った場合に供えて政府が保管している米のことです。それを今回初めて、米の品薄を受けて放出することを決定しました。しかし農水省は当初備蓄米の放出に慎重な姿勢で、新米が本格的に出回れば価格も一定の水準に落ち着くという見通しを示していました。しかし新米が流通してからも価格が上がり続けたために、放出を決定したわけですが、これは将来的に国が買い戻す条件付で JA などの集荷業者に販売するものです。放出してもいずれ市場から引き揚げるので

あれば、米の供給量は増えないわけで、これでは米価を引き下げる効果は無く、国民は高い米を買い続けることになるという見方もあります。農水省は米価を高く保つために、生産調整、いわゆる減反調整を採って来ました。令和の米騒動はこの生産調整がうまくいかず起きたと思われれます。増えた需要に供給が追いつかなかったわけですので、このままでは今年の夏も米不足が起きる可能性はあると思われれます。今後とも日本人の主食である米を輸入に頼るようなことにならないためにも、安定した供給が継続されることが望まれます。

*会員卓話 藤村 勇太 会員

テーマ『自己紹介』

皆様、改めましてこんばんは。去年 7 月から関中央 RC に入会させていただきました。(有)フジケン土木の藤村 勇太と申します。本日は貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。関中央 RC の栄えある卓話を任されて、どのように話したらよいものか、とても悩みました。皆様への挨拶を兼ねて自己紹介をさせていただきます。拙い話ではございますがよろしく申し上げます。私は 1981 年昭和 56 年 12 月 1 日に岐阜市で生まれました。今年で 44 歳となります。家族は、妻と男の子 2 人、女の子 1 人の 5 人家族です。長男は今年度高校受験を迎え、ただいまラストスパートの最中です。長女は中学 1 年生、次男が小学校 2 年生です。現在は関市上之保に暮らしております。先年までこちらで御世話になっていた父とは別の家です。2 歳を迎える頃に、旧上之保村、現在の関市上之保へと移り上之保で育ちました。小中学校では、少年団で剣道を学んでいました。中濃西高校でも剣道部に 3 年間在籍しましたが、現在は全く関わりがなくなっていました。高校時代は、関市の市平賀に祖母の家がありましたので、そちらから高校へ自転車通学を行いました。親の目が届かないことや、すぐ近所に同級生が住んでいたこともあり、大人になった今思い返してみると、両親や祖母には心配をかけた高校生活だったと思います。高校では、生徒会会長を経験することが出来ました。仲の良い友人にせっかくなら選挙を盛り上げようと誘われ、当時、流行っていた『踊る大走査線』の柳葉敏郎さん演じる室



井 慎次を真似てオールバックで演説したり、テーマソングを流したりと最大までふざけた結果、当選してしまい、先生たちに呆れられていました。高校卒業後は、学校から推薦が頂けるということで、土木科のある大学を希望しましたが、岐阜大学の土木科へは推薦枠がなく、別の場所をとということで探したところ、運よく金沢大学への受験資格を頂くことができ、金沢大学へと進学しました。大学生活は、自然保護活動を行うサークルに参加しました。とはいえ、自然保護の活動は夏の1か月。白山の中宮という車で登れる場所に寝泊まりし、登山者への注意喚起を行うガイドや、登山道のゴミを拾う活動を国から委託して行う程度で、通常時は、他県へ日帰りドライブしたり、BBQ をしたり、徹夜で麻雀をしたり、鳥取まで3日間かけて下道で旅行したりと仲間内で盛り上がるサークルでした。この仲間たちとは、年齢を超えて今でも仲良くしております。このようなサークル活動に勤んだ結果、当然のごとく1年留年しまして、5年間の大学生活ののち岐阜市の市川工務店に就職しました。市川工務店の最初の1年間は研修の名目のもと当時大きな水害があった高山へ災害工事の手伝いに行ったり、各務原市にある下水処理施設の急速濾過地築造工事に携わっていました。その後、半年間ではありましたが、当時の呼称で第2東名高速道路の沼津ICの工事へ行き、初めての飯場生活を経験しました。夜中に上司からドアをノックされ、仕事をお願いされるという、貴重な経験もさせていただきました。岐阜に戻り、しばらくして岐阜市の巴産業というグループ会社へ出向となり、国土交通省の東海環状自動車道の新設工事や整備工事、国道21号や156号の維持工事などを管理させていただきました。5年程前に、(有)フジケン土木へ入社し、上之保で土木業務を行っております。フジケン土木は、県や市発注の関市上之保での公共工事の受注を中心として様々な場所での土木工事を行う会社です。今年度中に私が社長と交代する予定です。フジケン土木については、父が折に触れて話していたとは思いますが、あまり詳しくは触れないでおきます。去年の11月頃に新しい挑戦として、メンテナンスエキスパートという資格を取得いたしました。維持管理を行う上での点検や診断のエキスパートとして活動するための資格で、1か月間岐阜大学で8時から17時までみっちり講義を受け、論文試

験と筆記試験、プレゼンテーションを行い合格しないと取得できない資格となっています。40歳を超えてから、大学へ通うことになるとは思いませんでしたが、様々な職種、立場の方たちと新しく知り合い、交流できたことは新鮮で楽しい出来事でした。フジケン土木以外に、ネイチャーランドかみのほキャンプ場の管理組合にも参加しています。上之保の一番奥、山を越えれば金山と、郡上という立地にあり、昔ながらの自然とのふれあいをするキャンプであれば最高の場所となっております。最近はやりのグランピングや、キャンピングカーでのキャンプなどはできませんが、飯盒での炊飯や、テントやバンガローでの宿泊、川遊びや星の観察など、私が子供のころに行ったキャンプと変わらない自然の中でのキャンプ体験であればこれ以上ない立地だと思います。毎年、7月に世界農業遺産、長良川の鮎のPRの一環として関市主催の鮎のつかみ取りを行う他、関サイクルツーリングの休憩場所として指定されている為、例年鮎の雑炊を振舞っています。独自のイベントとして、あまご、鮎のつかみどり体験を毎年開催しています。例年8月の開催でしたが、今年は6月末に開催予定となっております。私が広報も兼務しているため、ホームページの作成や、チラシの作成、SNSを用いたPR活動等を行っています。難しいことだらけで日々勉強の毎日です。よろしければ一度『ネイチャーランドかみのほ』と検索してみてください。忌憚ない意見を頂けると今後に生かしていけますので、よろしくお願ひします。今年は、フジケン土木にとって社長交代という大きな節目を迎えます。このような年に向けて関中央RCに入会させていただけたことは大変光栄なことと思ひ活動をさせていただきたいと思ひます。今年は当たり年のようで、消防団の副分団長と商工会青年部の中青連副会長あとは子供のPTAがもうすぐなにか一つ…とご拜命を頂いております。ロータリークラブでも出席委員長をご拜命いただきました。何分2年目で右も左も解らないままでございます。皆様のご指導を賜りながら活動を行いたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。父に比べると経験的にも体格的にもまだまだ未熟な私ではございますが、今まで同様に皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本日は最後までご清聴頂き誠にありがとうございました。

***出席委員会**

会員数 30 名、本日の出席 15 名です。

***ニコボックス委員会**

・会長 副会長 幹事

本日、卓話をしていただく藤村勇太会員、時間たっぷりありますので、よろしくお願いします。

15名のご投函ありがとうございました。

***幹事報告**

・今月のロータリーレート 1ドル 154 円です。

・米山記念奨学普通寄附金およびロータリー財団寄付金の確定申告用領収書をレターボックスに配布しました。

・(株)クマヒラ・ホールディングス様より抜萃のつづりを贈呈頂きましたのでレターボックスに配布しました。

・3月27日(木) 例会の変更について

プログラム内容が C.A 会長エレクト研修セミナー報告でしたが、研修セミナーが3月30日に行われるため3月27日(木) 例会を休会とし、4月10日(木) 例会に変更します。18:30～例会場にて C.A 会長エレクト研修セミナー報告 担当 次期会長 です。

・春季 長良川クリーン作戦のご案内

3月15日(土) 午前10時～11時半(雨天決行)
長良橋～鵜飼い大橋下 右岸で開催されます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。

・関中央 RC 事務局 執務時間変更のご案内

<変更前>

10 時 00 分～16 時 00 分 (休憩1時間)

例会日 10 時 00 分～12 時 00 分

<変更後>

11 時 00 分～16 時 00 分 (休憩なし)

例会日 11 時 00 分～13 時 00 分

<次例会の案内>

第 2169 回 2025 年 3 月 6 日 (木)

卓 話

佐々木 元司 様 恵那 RC

RI 2630 地区

青少年奉仕委員会 副委員長

野田 賢太郎 様 恵那 RC

担 当： 青少年育成委員会